様式３(2020.08改)

作成日　令和3年10月28日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374700223
事業所名	グループホーム岩倉一期一会荘

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
重点項目①	長年継続してきた地域行事への参加、ボランティアや実習生の受入れは中断を余儀なくされている。 関係各所と状況確認など頻繁に連絡を取りあって関係継続に努め、交流再開の時期を検討している。	○
	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	**評価**
重点項目②	市からの通知により2ヶ月毎に書面開催とし、行政、民生委員、家族代表に行事や感染対策など、ホームの状況を送付している。 送付先からは同封の意見書の返信があり、運営に反映させている。	○
	市町村との連携（外部評価項目：４）	**評価**
重点項目③	行政も参加する地域密着型サービス事業者の集まりなどで、情報交換を継続している。 行政から計画作成担当者に、支援の取組みの相談や協力依頼があるなど、相互に密接な協力関係を築いている。	○
	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	**評価**
重点項目④	家族との距離が近く、協力が得られる関係が作られており、家族も意見や要望が言いやすい環境である。 運営推進会議の記録に添付した意見書に、協力の申し出や労いの言葉を寄せる家族もいる。	○
	その他軽減措置要件	**評価**
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

市の通達で６回書面開催とし、記録を関係者に送付、意見書の返信を受けている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									